

Keio SFC Online Open Campus 2022

入試制度資料

(一般選抜・AO入試)

入試制度説明

①慶應義塾大学の入学試験の概要

②SFC（総合政策学部・環境情報学部）の入学試験の概要

③入学試験ごとの概要

1. 一般選抜 2. AO入試（総合型選抜）

※「帰国生入試・留学生入試」については別途説明資料があります

→帰国生入試資料は[こちら](#)

留学生入試資料は[こちら](#)

慶應義塾大学の入学試験の概要① 全10学部と6つのキャンパス

湘南藤沢
キャンパス
(SFC)

：総合政策学部・環境情報学部



湘南藤沢
キャンパス
(SFC)

信濃町
キャンパス

：看護医療学部



湘南藤沢キャンパス
(SFC)

日吉
キャンパス

三田
キャンパス

：文学部・経済学部・法学部・商学部

矢上
キャンパス

：理工学部

信濃町
キャンパス

：医学部

芝共立
キャンパス

：薬学部



日吉キャンパス



三田キャンパス



矢上キャンパス



信濃町キャンパス



芝共立キャンパス

慶應義塾大学の入学試験の概要②

入学試験は学部ごとに実施（統一入試等は実施していない）

入試制度名	実施学部									
	文	経済	法	商	医	理工	総合政策	環境情報	看護医療	薬
一般選抜	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
自主応募制による推薦入試	●									
AO入試			● (FIT入試)			●	●	●	●	
PEARL入試		●								
帰国生・留学生入試	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
指定校による推薦入試			●	●		●				●

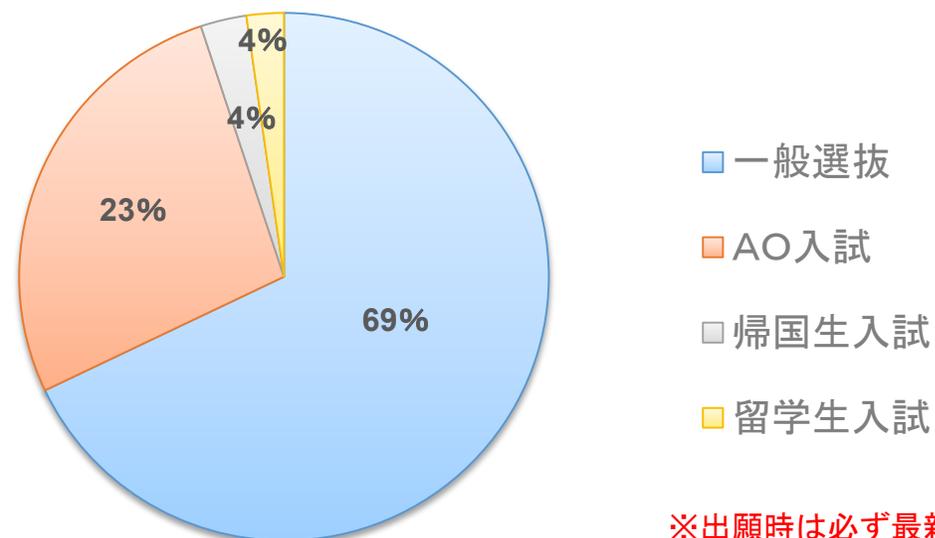
SFC（総合政策学部・環境情報学部）の入学試験の概要

2023年度入学試験情報

	一般選抜	AO入試（総合型選抜）	帰国生入試	留学生入試
募集人員	総・環 各225名	総・環 各150名	若干名	若干名
選抜方式	筆記試験	(第1次選考)書類審査 (第2次選考)面接または遠隔面接 ※冬AOは書類審査のみ	(第1次選考)書類審査 (第2次選考)面接＋参考小論文	(第1次選考)書類審査 (第2次選考)面接＋日本語作文
選抜日程	2023年2月17日（総） 2023年2月18日（環）	年3回	7月出願	10月出願→(2次)2023年1月下旬
試験会場	日吉キャンパス（昨年度） 2023年度の会場は11月上旬に一般 選抜要項で発表予定	(第2次選考)SFCでの面接 または遠隔面接	(第2次選考) 2022/2023年度入試より実施せず	(第2次選考) SFCで実施

2022年度4月入学者数の入試別割合（参考）

総合政策学部・環境情報学部
入学許可者総数 964名
※塾内進学を除く



※出願時は必ず最新の入試要項を確認してください。

一般選抜 (SFC-総合政策・環境情報) ① ※出願時は必ず最新の入試要項を確認してください。

	一般選抜
募集人員	総・環 各225名
選抜方式	筆記試験
出願時期	<p>下記①と②の両方が必要です。</p> <p>①出願登録（インターネット） および入学検定料の支払い： 2022年12月23日(金)10：00 ～2023年1月19日(木)17：00</p> <p>②出願書類の郵送： 2023年1月4日(水)～1月19日(木) 当日消印有効</p>
選抜時期	<p>2023年2月17日(金)（総）</p> <p>2023年2月18日(土)（環）</p>
試験会場	<p>日吉キャンパス（昨年度）</p> <p>2023年度の会場は11月上旬に一般選抜要項で発表予定</p>

併願可

科目選択①
「数学または情報 ※」
＋
「小論文」

科目選択②
「外国語 ※※」
＋
「小論文」

科目選択③
「数学および外国語」
＋
「小論文」

※「数学または情報」：試験当日に試験教室でどちらかを選択する

※※「外国語」：試験当日に試験教室で(a)(b)(c)のいずれかを選択する

(a)英語のみ

(b)英語＋ドイツ語

(c)英語＋フランス語

科目詳細

(慶應義塾大学ガイドブック2023)

「数学または情報」
あるいは
「外国語」
あるいは
「数学および外国語」

……「数学または情報」あるいは「外国語」あるいは「数学および外国語」の3つの中から1つを選択（いずれも同一試験時間内実施）

数学——数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B

数学Aからは「場合の数と確率」・「整数の性質」・「図形の性質」を出題範囲とする。

数学Bからは「確率分布と統計的な推測」・「数列」・「ベクトル」を出題範囲とする。

情報——社会と情報・情報の科学

外国語— (a)コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・

コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ

(b)コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・

コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ・ドイツ語

(c)コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・

コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ・フランス語

の(a)、(b)、(c)のうち、いずれか1つを選択する。

「小論文」…………… 発想、論理的構成、表現などの総合的能力を問う。

注：①「数学または情報」と「小論文」、②「外国語」と「小論文」、③「数学および外国語」と「小論文」の3とおりの中から1つを選択する。

注：「数学または情報」については、試験当日に試験教室でどちらかを選択する。

注：外国語の(a)、(b)、(c)については、試験当日に試験教室でいずれか1つを選択する。

一般選抜（SFC-総合政策・環境情報）② ※出願時は必ず最新の入試要項を確認してください。

一般選抜の科目設定について

2023年度以降の入試の出題傾向を説明するものではありません

小論文

2022年度：120分

（総）課題文・資料を踏まえ分析する問題（2問、各120字以内）、および論述問題（1000字以内）

（環）基礎能力と思考の適合性を問う論述問題（2問）

小論文で期待すること：

大学ではレポート、卒業論文、研究論文などに取り組む機会が多くなります。**主題や問題を読み取り、分析して、自分の考えや発想を論理的に展開して人を結論へと導く能力**を磨くのが「小論文」です。

外国語

2022年度：120分 総・環ともに長文読解問題（長文3問）マークシート形式

外国語で期待すること：

「外国語」は大学での学びに不可欠であるばかりでなく、多様な文化と出会う驚きや自己の相対化に役立ちます。**母国語と外国語の関連を考えること**は知的ネットワークを作る作業にも似ており、学問間の理解や専門研究の基本に大きく寄与します。

2016年度より従来の英語に加え、問題の一部についてドイツ語やフランス語も選択できるようになりました。

数学・情報

2022年度：120分（数学）総・環ともに大問6問 マークシート形式

数学・情報で期待すること：

「数学」も、**単に計算だけではなく理論を構築する際の論理的訓練**として欠かせない科目です。インターネット社会ではプログラミングやデータ処理の力が必要になり、その前提として数学や数学的思考が役立ちます。2016年度からは「数学」または「情報」のいずれかを選択できるようになりました。

SFCの一般選抜は多様な能力や志向を持った優秀な学生を迎え入れるため、他学部よりも科目選択の自由度が高くなっています。



一般選抜（SFC-総合政策・環境情報）③ ※出願時は必ず最新の入試要項を確認してください。

志願状況	募集人員	志願者数	受験者数	第1次合格者	最終合格者	補欠者		入学許可者総数	実倍率*
						発表者	許可者		
総合政策学部	225	3015	2731	—	436	129	82	518	5.3倍
環境情報学部	225	2742	2450	—	360	111	86	446	5.5倍

*受験者数/入学許可者総数
小数点第2位四捨五入

2022年度併願者数：1,961名

受験者の約2/3が総合政策学部・環境情報学部を併願

配点・合格最低点*

*2022年度

総合政策学部

選択	試験科目	配点	合格最低点
数学	数学	200	261
	小論文	200	
情報	情報	200	269
	小論文	200	
外国語	外国語	200	260
	小論文	200	
数学および外国語	数学および外国語	200	275
	小論文	200	

〔注1〕合格最低点は、選択した試験科目によって異なりますが、これは4種の試験科目の難易度の違いを表すものではありません。〔注2〕「数学」「情報」「外国語」「数学および外国語」については統計的処理により得点の補正を行いました。〔注3〕選択した試験科目の得点と「小論文」の採点結果を組み合わせ、最終判定を行いました。

※2023年度の配点については変更ありません。

環境情報学部

選択	試験科目	配点	合格最低点
数学	数学	200	234
	小論文	200	
情報	情報	200	248
	小論文	200	
外国語	外国語	200	234
	小論文	200	
数学および外国語	数学および外国語	200	238
	小論文	200	

〔注1〕合格最低点は、選択した試験科目によって異なりますが、これは4種の試験科目の難易度の違いを表すものではありません。〔注2〕「数学」「情報」「外国語」「数学および外国語」については統計的処理により得点の補正を行いました。〔注3〕選択した試験科目の得点と「小論文」の採点結果を組み合わせ、最終判定を行いました。

※2023年度の配点については変更ありません。

AO入試とは？

AO = 「アドミッションズ・オフィス」
= 入学志望者と大学が互いに望ましい「マッチング」を創り出すための出会いとコミュニケーションの場

多様な資質を持った学生を受け入れる目的で、SFCが日本で初めて導入（1990年の開設当初より）



- 多面的能力の総合評価による入学者選考で、選考は筆記試験ではなく、書類選考と面接
- 中学校卒業後から出願に至るまでの期間にわたって獲得した学業・学業以外の諸成果を評価

AO入試ではどんなことが重視されるの？

「SFC であなたは何を学びたいのか？」

- 学部の理念や内容をよく理解した上で「SFC でこんなことを学びたい」という 自分自身の「問題意識」や「テーマ」を持つことが重視される
- 入試の形態に関わらず、SFC の教育環境やシステムなどのあらゆるリソースを積極的に活用し 「自らの手で未来を拓く力を磨きたい」という意欲が求められる

AO入試（SFC-総合政策・環境情報）③

※出願時は必ず最新の入試要項を確認してください。

AO入試日程

募集人員	総・環 各150名 併願不可
選抜方式	(第1次選考) 書類審査 (第2次選考) 面接または遠隔面接 ※冬AOは書類審査のみ
選抜時期	年3回 
試験会場 ※予定	(第2次選考) 湘南藤沢キャンパス または 遠隔面接

	入学時期	募集要項公開	出願言語 (募集要項 /書類作成 の言語)	出願時期	2次選考 (面接試験)	面接試験で使用 する言語	2次選考 合格発表
2022 夏秋 AO	2023年4月 2023年9月	公開中	日本語 または 英語	2022年 9月上旬	【総合政策学部】 2022年10月29日(土)・ 30日(日) 【環境情報学部】 2022年11月5日(土)・ 6日(日)	「日本語」・「英語」・ 「どちらでも可」の 3つから選択	2022年 11月8日 (火)
2022冬 AO (グローバル)	2023年9月 2024年4月	2022年 9月下旬	英語のみ	2022年12月～ 2023年2月中旬	ビデオによる審査	英語でビデオを作成	2023年 3月中旬
2023春AO ※注1	2023年9月 2024年4月	2023年 1月中旬	日本語 または 英語	2023年 6月上旬	2023年7月中旬の 1日(土曜日)	「日本語」・「英語」・ 「どちらでも可」の 3つから選択	2023年 7月中旬

※注1 2023春AOは、入学までに高等学校（特別支援学校の高等部を含む）もしくは中等教育学校を卒業見込みで、2024年4月入学を希望する者は出願できません。2023夏AO以降を検討してください。

第2次選考（冬AO以外）について

- ① 湘南藤沢キャンパスでの面接試験（募集要項に記載のとおり）、
 - ② 遠隔面接
- のいずれかで、全受験生共通で実施します。
- 2次選考（面接）の実施方法は、感染状況により本学が判断し、出願受理状況確認可能期間に通知します。

2022夏秋AOからのAO入試の変更点

3分間のプレゼンテーションビデオ提出のとりやめ

- ・ COVID-19の影響で、
2021夏秋AOおよび2022春AOにて志願者全員に必須資料として提出を課していましたが、
2022夏秋AOより提出を課すことを取りやめます。

出願に必要なもの

オンライン・郵送両方の書類提出が必要

オンライン提出（入力／アップロード）

志望理由・入学後の学習計画・自己アピール

- ①文章（2000字以内）および
- ②自由記述（A4サイズ2枚以内）

活動報告

学業を含めた様々な活動に取り組んだ成果を説明

任意提出資料（10点まで）

AO入試の趣旨を踏まえ、出願者自身の判断で資料を作成

志願者評価

志願者を客観的に知る立場にある2名に依頼

その他（応募試験基本情報、志願者に関する履歴等、前回の出願との変更点を説明する書面【再出願者のみ】、パスポートコピー【外国籍の方のみ】）

郵送提出

「調査書」等

成績・卒業に関する証明書類（厳封されたもの）

その他（入学志願票、宛名ラベル）

該当する場合のみ提出

- ◆1次選考免除申請者：対象コンテストの成績証明書類
- ◆外国の教育制度による高校出身者：学校プロフィール、（国会試験等の統一試験結果）
- ◆出願書類を「日本語」で作成する日本語を第一言語としない者：日本語能力試験結果／日本語学習歴関係書類
- ◆出願書類を「英語」で作成する英語を第一言語としない者：英語能力試験結果／英語学習歴関係書類

第2次選考（冬AO以外）

面接

- ・実施時間の枠は、一人30分程度
 - ・面接言語は、【日本語または英語】
出願時に選択（「日本語」・「英語」・「どちらでも可」）した言語。
 - ・実施方法は、①または②のいずれかで、新型コロナウイルス感染症の感染状況により本学が判断し、出願受理状況確認可能期間に通知します。（全受験生共通）
 - ①SFCでの面接試験
SFCで指定された時間に面接を受ける
 - ②遠隔面接
ビデオ通信が可能な機器を用意
受験をする部屋は学校や自宅等で、同室に他の人がいない個室
- ①②のいずれもが実施できないと本学が判断した場合、2次選考（面接）は行わず、1次選考の合否を最終合否とします。

2次選考（面接）の集合場所および集合日時は、面接対象者に対し、1次選考合格発表日にオンライン出願システムにて通知します。面接の順番や実施事案を事前にお伝えすることはできません。また、受験生が日時を指定することもできません。

合格

入学手続

2023年4月入学

：手続は日本語で実施

2023年9月入学

：手続は日本語または英語で実施

※入学希望時期は出願時に選択（出願後の変更不可）

FAQ

Q. AO入試は慶應義塾大学の他学部、他大学との併願は可能ですか。

A. 本学の他学部や他大学への出願に関しては、それを禁止するものではありませんが、総合政策学部・環境情報学部AO入試の出願条件は、あくまで本学総合政策学部・環境情報学部を第一志望とする者です。

Q. 再出願できますか？

A. 再出願は可能です。出願に必要なものはそのつど新たに用意してください。

再出願者には前回の出願との変更点の説明を課します。なお、出願ごとに、選考は一次選考（書類選考）から行います。また、一般選抜への出願も可能です。

Q. 入学時期は、いつ選べるのでしょうか。

A. 「出願時」に4月・9月の選択可能とします。出願後、入学時期の変更は認められません。

Q. 面接試験は、「日本語」「英語」「どちらでも可」のどれを選ぶと有利ですか。

A. 有利・不利はありません。

Q. 面接試験で「どちらでも可」を選んだ場合は、日・英両方の言語での面接となるのですか？

A. 日本語か英語のいずれかを大学側で決めるということです。

総合政策学部

入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）

総合政策学部は「実践知」を理念とし、「問題発見・解決」を重視する学生を求めます。問題を発見・分析し、解決の処方箋を作り実行するプロセスを主体的に体験し、社会で現実問題の解決に活躍することを期待します。したがって、入学試験の重要な判定基準は、基礎学力に裏付けられた、自主的な思考力、発想力、構想力、実行力の有無です。「SFCでこんなことに取り組み学びたい」という問題意識に基づいて、自らの手で未来を拓く力を磨く意欲ある学生を求めます。また、多様な学生を集め、学生同士が互いの強みを活かせるように、一般選抜、AO入試(総合型選抜)、帰国生入試、外国人留学生入試といった多彩な入試を実施し、AO入試については英語による受験も認めています。

環境情報学部

入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）

ひとつの学問分野にとらわれることなく幅広い視野を持ち、地球的規模で問題発見・解決できる創造者でありリーダーを目指そうとする学生を歓迎します。環境情報学部の理念や研究内容をよく理解した上で、「SFCでこんなことをやってみたい」という問題意識を持って入学してくれることを願っています。SFCの教育環境や先端プロジェクトなどあらゆるリソースを積極的に活用し、「自らの手で未来を拓く力を磨いてほしい」と期待しています。また、多様な学生を集め、学生同士が互いの強みを活かせるように、一般選抜、AO入試(総合型選抜)、帰国生入試、外国人留学生入試といった多彩な入試を実施し、AO入試については英語による受験も認めています。